

八王子市議会レポート

No.63 2014年5月25日



つくる、つくろう通信

陣内やすこ 八王子市議会議員・無所属市民派
農業委員会委員

北野台在住

編集／発行：市民自治の会(陣内やすこ)

〒192-0913 八王子市北野台4-16-2

TEL 042-636-8631 FAX 042-636-8640

3期目 活動中!

E-mail jinnaiya@mbk.nifty.com URL <http://jinnai.ne.jp/>

2014年第1回定例議会報告



5回目となる福島子ども支援キャンプ。

陣内やすこの代表質疑(社民ネット自治の会)

2014年度の予算編成の特徴は、2月の補正予算で市税を5億円余りも減額修正しているにも関わらず、なんと前年比13億5000万円も増額しているという根拠なき希望予算となっていることです。消費税増税による暮らしへの影響、医療・介護などの負担増にどう配慮したのか質問したのですが、市長の答弁は、若者の就労支援、保育環境整備、中心市街地の活性化など、地域経済の活性化に取り組むというもので、市民のくらしの大変さには、ほとんど関心がないというものでした。賃金は上がらない、年金は切り下げられる、医療費は上がる。その一方で、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金は、2013年度補正においては、5.5億円余りの増であり、2014年度も3.9億円増というように、一部富裕層には、アベノミクスの大きな恩恵があるのです。

*若者支援策として・・・1180万円(前年比150万円増)

若年者雇用奨励金、職業体験・社会適応訓練奨励金など

*保育所整備・・・73園→75園など

しかし、2014年2月末現在、一次審査後の不承認通知者548人。昨年並み(253人)の待機児童数が予想。

教育費について、毎年その低さを指摘してします。中学年生の貧困の割合が高くなっている。学校の果たす役割は、との問いに対して、適切な就学援助並びに奨学金制度の維持に努力との答弁。就学援助については、生保切り下げに合わせたの制度変更をどうするつもりだろうか。適切なという表現が引っ掛かる。まだまだ課題山積。ハード中心になっている。

値上げ続々

・国民健康保険税の改悪(2014年4月～)

医療給付分

均等割 1500円増

所得割 4.5%→4.7%へ

後期高齢者支援金

均等割 3500円増

所得割 1.4%→1.7%

介護給付金分

均等割 1000円増

所得割 1.4%→1.6%

*モデルケース 年収400万円4人家族
257,400円→289,100円/年額

・70歳から74歳の医療費自己負担

1割→2割へ(今まで1割の人はそのまま)

・後期高齢者医療制度の改悪

均等割 2100円増

所得割 8.19%→8.98%へ

*平均保険料みこみ額97,098円(4,282円増)

・介護保険料改定

2015年度に向けて、値上げか?

第1回定例会（3月）・主な議案

*** 大雪による倒壊パイプハウス等再建補助金決定。(賛成)**

3億4000万円追加補正。ひとまずよかった。
小比企地区は優良な農業生産地区です。



*** 金毘羅山緑地、5億円で国有地化。(賛成)**

しかし、緑地管理をしていた法人から、開発業者は1億1000万円で購入、開発せさないためにも市が5億円で公有地化した。結果として長年の公有地化運動が実ったが、割り切れない。なんだか変！



(写真掲載: ホームページより)

*** 高尾駅橋上化計画** JRの負担が少なすぎる。ただ、南北自由通路がほしいだけ。

*** 特別支援教室の設置 120万円**

2018年までに44校設置

取り出し、分断にならないように。

八王子の差別禁止条例、国連の障がい者差別禁止条約との整合性は？

*** 西インタースマートインターチェンジ化
ハード中心、相変わらず開発推進予算であることから、予算に反対しました。**

= イベント案内 =

◇映画上映会 5月31日(土)19時20分～

八王子市クリエイトホール5F 1200円

ドキュメンタリ映画

「SAYAMAーみえない手錠をはずすまでー」

50年間殺人犯というレッテルを背負いながら、泣き、笑い、怒り、日々を'凜'と生き抜く夫婦の物語。ヒューマンラブストーリーです。

1963年5月1日、狭山市でおこった女子高校生殺害事件。その犯人として石川一雄さんが逮捕されましたが、仮出獄の今も日々、無実を叫び続けています。

◇全国フェミニスト議員連盟記念講演会

5月24日(土)14時45分から

在日本韓国YMCAアジア青少年センター9F 1000円

「愛と勇気とおばちゃんが政治をかえる」

講師: 谷口真由美さん

(全日本おばちゃん党代表代行/大阪国際大学準教授)

*全日本おばちゃん党とは、おばちゃんたちの底上げとオッサン社会に愛とシャレでツッコミを入れることを目的にFacebookで立ち上げた。おばちゃん目線でオッサン政治をチェックしながら、問題提起を続けている。世界各地から4000名に迫る勢い。

編集後記 ■初めて、予算等特別委員会の副委員長を担当しました。4日間、とても緊張しました。一般質問は、4年に1回しかできないので、今回はお休みでした。

議会改革の実施も、いよいよ4月から始まっています。一問一答は、6月議会から試行が始まります。もちろん、一問一答でやるつもり。見ている方々には、わかりやすくなるのではないかしら。

■市民との協働による公園づくりで有名なのが小田野公園です。4月から、北野台地区10公園も、自治会が管理を100万円で請け負うことになりました。初めてのこと。今まで以上に使いやすい公園にしていきたいものです。

■表紙の写真は、キャンプを終えて福島に帰る子供たちを見送っているところです。次回は夏休みにやります。市民の寄付と多くのボランティアに支えられて、実施できています。原発事故子ども・被災者支援法の早期の実施を。(や)